

市政記者各位

令和2年12月3日
福岡市総務企画局企画調整部
福岡地域戦略推進協議会
Fukuoka Growth Next

福岡市実証実験フルサポート事業「Beyond Coronavirus」

『多目的 AI カメラサービス事業』実証実験開始

福岡市と福岡地域戦略推進協議会（FDC）では、AI や IoT 等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、福岡市での実証実験をサポートする「福岡市実証実験フルサポート事業」を実施しております。

今年7月に、スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next（フクオカグロースネクスト）」の協力のもと、「Beyond Coronavirus（＝コロナを乗り越える）」をテーマとした7件の実証実験プロジェクトを採択いたしました。

この度、採択事業者による実証実験が下記のとおり開始されますので、お知らせします。

記

1 事業者

九州電力株式会社（本店：福岡市中央区、代表：代表取締役社長執行役員 池辺 和弘）
株式会社オプティム（本社：東京都港区、代表：代表取締役社長 菅谷 俊二）

2 実証実験内容（事業者のプレスリリース資料は、別紙のとおり）

（1）概要

本実証実験では、「多目的 AI カメラサービス」に関する実証実験として、1台のカメラで撮影した画像を AI で解析し、コロナ対策において求められる「マスク着用の有無」、「施設内の利用者数」や「混雑検知」などの複数のサービスを同時に提供する上での技術的課題や運用上の課題に関する実証実験を行うものです。

本サービスが実用化された場合、1台のカメラで複数のサービスが利用できることになり、サービスごとのカメラの増設が不要であることから、必要なサービスを柔軟かつ安価に利用することが可能となります。

（2）実証実験場所・期間

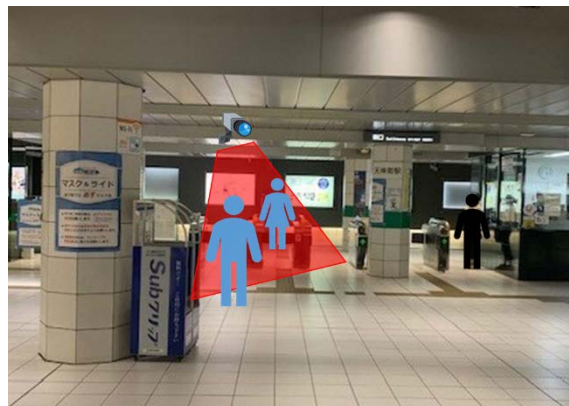
① なみきスクエア・1階ひまわりひろば入口（福岡市東区千早）

令和2年12月9日（水）から 令和3年1月28日（木）【予定】



②福岡市地下鉄天神南駅・東口改札（福岡市中央区天神）

令和3年2月8日（月）から 令和3年2月27日（土）【予定】



（3）実験内容

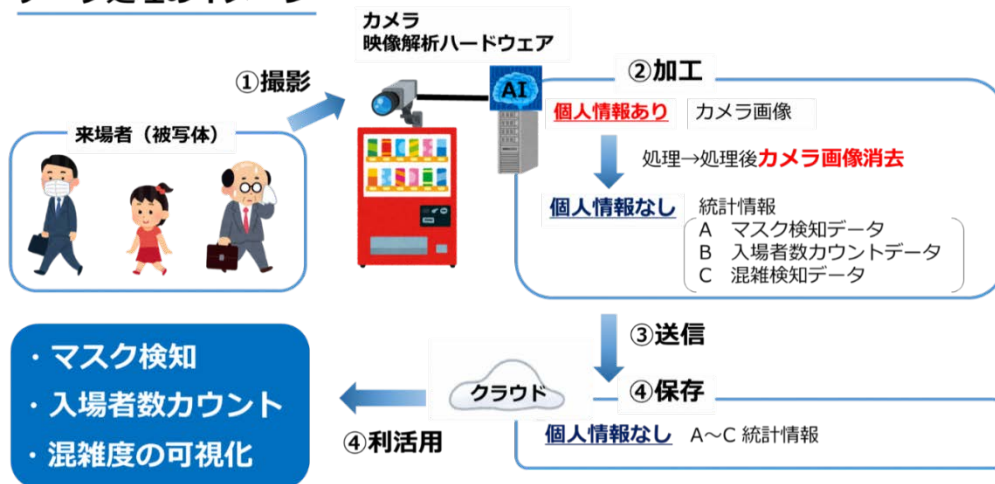
上記（2）①・②ともに、「マスク検知」、「入場者数カウント」、「混雑検知」を実施

※①の「マスク検知」は1月から運用予定

（4）カメラ画像の取扱いについて

本実証実験では、カメラ画像利活用ガイドブック（経産省・総務省）に基づいて実施いたします。画像データの処理の流れは下記の通りで、本実証実験では個人情報を取得することはありません。

データ処理のイメージ



※プライバシーへの配慮の詳細については以下をご参照ください

URL：<https://www.optim.co.jp/ai-camera/poc-of-fukuoka-city2020.html>

3 問い合わせ先

●福岡市実証実験フルサポート事業に関すること

福岡市総務企画局企画調整部

担当：井上、井口 電話：092-711-4357

●実証実験の内容・カメラ画像の取り扱いに関すること

九州電力株式会社 情報通信本部

多目的AIカメラサービス実証実験担当 電話：092-726-1522

株式会社オプティム

広報・IR室 電話：03-6435-8570 E-Mail：press@optim.co.jp

福岡市内において「多目的A I カメラサービス」の実証実験を開始します
— 福岡市実証実験フルサポート事業「Beyond Coronavirus」に採択 —

九州電力株式会社と株式会社オプティムは、福岡市実証実験フルサポート事業「Beyond Coronavirus」実証実験プロジェクトに採択された「多目的A I カメラサービス」（2020年7月1日 お知らせ済み）の実証実験を福岡市東区の香椎副都心公共施設「なみきスクエア」と福岡市地下鉄天神南駅で実施いたします。

「多目的A I カメラサービス」とは、1台のカメラで撮影した画像をA Iで解析し、混雑検知やマスク装着有無の判別など複数のサービスを同時に提供するものです。1台のカメラで複数のサービスを利用でき、カメラの増設が不要であることから、必要なサービスを柔軟かつ安価に利用することが可能となります。

今回の実証実験では、なみきスクエア及び天神南駅に設置したカメラで混雑度合い（人数カウント）及びマスク装着有無の判別と音声による装着喚起の有効性や技術的課題、運用上の課題等を検証します。また、なみきスクエアでは、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：カリン・ドラガン）と協業し、同社自動販売機の一部に多目的A I カメラを設置することで、生活の身近にある自動販売機に新たな付加価値を見出してまいります。

本サービスの提供により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ、新しい生活様式を取り入れたまちづくりに貢献してまいります。

九州電力とオプティムは、A I ・ I o T等を活用した新たなサービスや新規事業の検討・開発に関する「戦略的提携」を締結しており、今回の実証実験は、本提供に基づく共同案件となります。（2018年10月4日お知らせ済み）

両社は、これらの取り組みを通じて新たな事業の創出を図ることで九州の発展に貢献するとともに、九州域外、更には海外へと展開を進めてまいります。

以 上

〔多目的A Iカメラサービスのイメージ〕

▶機能・サービスの分だけカメラが必要

多目的カメラサービスの提供で
新たな生活様式に貢献

〔実証実験〕

○なみきスクエア

- ・実施期間：2020年12月9日～2021年1月28日（予定）
- ・カメラ数：1台

○地下鉄天神南駅

- ・実施期間：2021年2月8日～2021年2月27日（予定）
- ・カメラ数：1台

○プライバシーへの配慮

- ・本実証は、プライバシーに配慮し、カメラ画像利活用ガイドブック（経産省・総務省）に基づき実施します。
- ・撮影画像から抽出した個人特定につながらない統計情報（マスク検知データ・入場者数カウントデータ・混雑検知データ）のみを扱います。
- ・撮影画像は加工後破棄し、サーバにも保存されません。また、取得した統計情報は、本実証に関係しない第三者に提供されることはありません。
- ・詳細は <https://www.optim.co.jp/ai-camera/poc-of-fukuoka-city2020.html> もご参照ください。

○本実証のお問い合わせに関する連絡先

九州電力株式会社 情報通信本部

（多目的A Iカメラサービス実証実験 担当）

TEL 092-726-1522

株式会社オプティム 広報・IR室

TEL 03-6435-8570

E-Mail press@optim.co.jp